

## 生徒も先生も学び合い、共に成長する南風原を目指して！

10月11日(火)島尻教育事務所指導主事の先生方を招聘して「教科総合訪問」が開催されました。

本研修の目的は、「私たち教職員の授業改善を通して、本校生徒の資質・能力の向上を目指す」ことです。



普段、あまり関わることのない他学年生徒の様子や他教科の取組、他者の授業を「俯瞰の目」で見ること、


これまでの教師の指導スタイルと変化していく生徒の学習スタイルを、「コラボレーション&アップデートする」


絶好の機会となりました。授業を公開された先生方が、**普段の授業に+αの工夫**をなされていたことで、生徒はいつも通り生き活きと学び、私たちにとっても「すぐに実践したくなる授業」となりました。

代表授業をされた先生方、協力していただいた代表生徒の皆さん、本当にありがとうございました。

国語科 漢那 崇友 先生（2年1組）	分科会記録(抜粋) 全体発表者：當間 沙織 先生
	<p><b>主題「表現の仕方を三十一文字に思いを込めよう」</b></p> <p>生徒の表現力が問われる課題だったが、机間指導で漢那先生がていねいに声をかけることで、粘り強く表現しようとする生徒の姿が見られた。副田主事からは、何のために国語を学ぶのか、国語を学ぶ意義について指導助言をいただいた。</p> 
数学科 平良 聖子 先生（1年2組）	分科会記録(抜粋) 全体発表者：池田 武 先生
	<p><b>主題「クラスの思い出の写真をバランス良く掲示しよう～方程式の利用～」</b></p> <p>身近な問題を取り上げることで、生徒が問題を自分事として捉え、主体的に問題解決に挑む姿が見られた。奥原主事より、図形の問いでもあるので、図を描かせる手立てがあると、生徒の思考が働きやすく、苦手な子への手立てとなるだろうと助言をいただいた。</p> 
英語科 前大 えり先生（3年4組）	分科会記録(抜粋) 全体発表者：白玉 慎二 先生
	<p><b>主題「本校に赴任した先生を、英語を使って紹介しよう！」</b></p> <p>単元目標を生徒と共有し、その目標を達成するために、本時の授業が計画されていた。また、本時で学んだ関係代名詞 who を活用する場面を設定する工夫がなされており、一生懸命英語で伝え合う姿が見られた(ペア学習)。TT(ジョー先生)との連携も Good!</p> 

道徳 眞座 孝弥 先生（1年4組）	分科会記録(抜粋) 全体会発表者：棚原 淳司 先生
	<p><b>主題「公平と不公平」</b></p> <p>1年4組さんの雰囲気がとても良く、グループ活動では男女分け隔てなく、互いに遠慮せず活発な話し合い活動が行われていた。ジャムボードを使うことで、生徒の考えを見える化する工夫がなされており、公平・不公平への理解を深めていた。</p> 

全体会 指導助言	島尻教育事務所 指導班長 足立 克枝 先生
	<p>良い学校の共通点は2つあると思います。それは、「授業改善」、「子どもとの信頼関係づくり」です。授業改善については、「人に授業を見せること、人の授業を見ること」を、全先生方が教科関係なく授業を見せ合い、ベクトルを一つにそろえることが重要です。ぜひ、生徒の声に耳をかたむけ、教師集団がチームとして機能できるように、校長先生・教頭先生がリードして魅力ある学校づくりをお願いします。また、コロナにより学力の二極化が浮き彫りになりました。これから先、いつ自然災害や人的災害が起こるか分からない、予測困難な時代に突入しています。そこで大切になってくるのが「生徒の自学自習力を育てる取組」です。ぜひ子どもの柔軟な発想を大切に、その言葉を拾って、主体的に学ぶ生徒を育ててほしいと願っています。</p>

お礼の言葉	本校校長 當間 保
	<p>島尻教育事務所の先生方、本日は貴重なご助言をありがとうございました。また、本日、ここにいる皆さんを代表して授業を実践してくれた4人の先生方、本当にありがとうございました。先日の校内研修でも、教科の壁を越えて、他教科の先生方も一緒になって、皆さんが自分事のように指導案検討する姿が見られたおかげで、今日の本番も充実した研修になりました。これからも、学び続ける生徒の育成、生徒がもっと学びたい、勉強って面白いなどと思う支援を充実させ、私たち自身が学び続ける姿勢を大切に、子どもたちのために頑張っていきましょう。</p>

下記の表は、中間テストの平均点一覧となります(実施日:9月27日・28日)。期末テストに向けて(11月22日～)、「何ができていて(成果)、どこに弱点があるのか(改善点)」を分析し、生徒の学習改善や私たちの授業改善につなげていきたいです。教科会で下記の留意点を基に整合性を図ることも大切かもしれません。

	国語	社会	数学	理科	英語	学年
1年生	72.3	51.6	58.5	55.1	66.1	309.3
2年生	72.5	61.8	53.6	57.1	47.0	292.6
3年生	71.2	70.5	54.3	75.7	69.0	344.1
教科	72.0	61.3	55.4	62.6	60.7	315.3

- ・問題の質と量は、**学習指導要領の評価規準**に則って作成されているか？
- ・各観点(知・技、思・判・表)の調和はとれているか？
- ・思・判・表を問う、「**記述式問題**」があるか？  
(すべての生徒が Output する場面の設定)

図1 2学期 中間テスト5教科の平均点 と テスト作成時の留意点